

第7回栃木地方会

会長：菅間記念病院院長 鈴木正徳



会場風景

日本医療マネジメント学会第7回栃木地方会は、平成19年10月27日(土)に国立病院機構栃木病院地域医療研修センターにて「地域での医療連携をいかに推進するか」を主題として開催され、雨天にも関わらず予想を超えて177名の皆様にご参加頂きました。

基調講演では日本医科大学医療管理学教室教授の長谷川敏彦先生により「医療政策から見た地域医療連携のポイント」がご講演され、「地域医療計画」の推進は2011年頃を目処に様々な動向が収斂すると想定され、それに向けた戦略的病院経営の準備を迫られていることを提言されました。特別講演ではNTT東日本関東病院副院長の小西敏郎先生が「新しい地域医療連携のありかた」と題してご講演され、病院で取り組んでおられる具体例の紹介などから、現場の視点と経験を交えた示唆の多いお話を頂きました。

また、パネルディスカッションでは、行政の立場からは栃木県保健福祉部保険医療監の北澤潤先生、中核病院の立場からは大田原赤十字病院地域医療福祉連携課(前)の鈴木道男先生、医師会の立場からは那須都市医師会会長の大島健一先生の三氏の発表後、座長の菅間記念病院地域医療連携部部長の石倉医師とともに討論が行われました。どの立場からも「かかりつけ医」を持つことの重要性と介護保険と医療保険の流れが円滑になる努力をしていく必要性が示唆されました。

講師の先生方が熱く語り、学会全体の時間が延長しましたが、参加者は最後まで熱心に耳を傾けておりました。別室のポスター展示(クリティカルパス等)にも多くの方がお見えになり、両脚が強くなる中、暗くなるまで質疑が交わされ関心の高さを改めて痛感いたしました。

第2回宮崎地方会

当番世話人：宮崎県立日南病院医療連携科医長 木佐貫 篤



会場風景

日本医療マネジメント学会第2回宮崎地方会は「ベッドサイドから病院マネジメントへの展開をめざして」をテーマに、平成19年10月28日(日)に宮崎県看護等研修センターにて開催され、県内外41施設から209名の参加があり盛会でした。特別講演では武藤正樹先生(国際医療福祉大学三田病院副院長)より「クリティカルパス～過去・現在・未来～」について、ランチョンセミナーでは仲野悦子先生(敬和会大分岡病院診療情報管理部部長)より「診療記録管理とDPC、病院経営」について、それぞれ有意義なご講演をいただきました。シンポジウム「クリティカルパスの新しい展開」では6名の演者にクリティカルパスの新たな側面を発表していただき、一般演題はクリティカルパス4題、地域連携4題、医療安全6題、その他4題の18題、クリティカルパス展示は16題発表され、それらに対しても活発な討論が行なわれました。今後も本学会活動を通して、県内の医療の質向上に寄与していきたいと考えています。

先生(国際医療福祉大学三田病院副院長)より「クリティカルパス～過去・現在・未来～」について、ランチョンセミナーでは仲野悦子先生(敬和会大分岡病院診療情報管理部部長)より「診療記録管理とDPC、病院経営」について、それぞれ有意義なご講演をいただきました。シンポジウム「クリティカルパスの新しい展開」では6名の演者にクリティカルパスの新たな側面を発表していただき、一般演題はクリティカルパス4題、地域連携4題、医療安全6題、その他4題の18題、クリティカルパス展示は16題発表され、それらに対しても活発な討論が行なわれました。今後も本学会活動を通して、県内の医療の質向上に寄与していきたいと考えています。

分科会開催案内

平成19年度 第2回

地域連携クリティカルパス分科会

テーマ：脳卒中、がん、糖尿病、急性心筋梗塞における現状と課題

我が国の医療は医療機関の機能分化と連携による医療へと急速に変化しており、医療連携の質向上が大きな課題となっています。平成18年4月の診療報酬改定に於いて、大腿骨頸部骨折に対してのみ地域連携クリティカルパス加算が新設されましたが、その他の疾患に対しても地域連携クリティカルパスの活用が期待されています。本分科会では、地域連携クリティカルパスの基本および脳卒中、がん、糖尿病、急性心筋梗塞の地域連携クリティカルパスの現状報告と取り組み方についての討論を行います。多数のご参加をお待ちします。

- ・日 時 平成20年2月23日(土) 12:00～16:30
- ・会 場 愛知県歯科医師会館4階ホール
(愛知県名古屋市中区丸の内3丁目5番18号)

・プログラム

- 12:00 受付開始
- 13:00～13:10 開会
- 13:10～13:30 基調講演 「地域連携クリティカルパスの基本」
国立病院機構熊本医療センター統括診療部長 野村 一俊
<事例報告>
- 13:30～14:00 ①「脳卒中の地域連携クリティカルパス」
香川労災病院脳神経外科部長 藤本 俊一郎
- 14:00～14:30 ②「がんの地域連携クリティカルパス」
済生会若草病院外科部長 佐藤 靖郎
- 14:40～15:10 ③「糖尿病の地域連携クリティカルパス」
国立病院機構横浜医療センター統括診療部長 宇治原 誠
- 15:10～15:40 ④「急性心筋梗塞の地域連携クリティカルパス」
トヨタ記念病院循環器科部長 石木 良治
- 15:40～16:10 討論 司会 トヨタ記念病院形成外科部長 岡本 泰岳
国立病院機構熊本医療センター統括診療部長 野村 一俊
- 16:10～16:30 特別発言 厚生労働省
- 16:30 閉会

〈募集要項〉

- 会 費 5,000円(但し、非学会員 10,000円)
- 定 員 200名(定員を満たし次第締め切らせて頂きますので早めにお申込み下さい)
- 受付期間 平成19年12月21日(金)～平成20年1月18日(金)
- 問合せ先 日本医療マネジメント学会事務局
〒862-0901 熊本市東町4-11-1
国際保健医療交流センター内
TEL 096-360-9099 FAX 096-367-9001
URL <http://jhm.umin.jp/index.html>
E-mail kensyu@silver.ocn.ne.jp

平成19年度第2回クリティカルパス実践セミナー in 熊本

テーマ：クリティカルパスの概念・必要性の理解と作成活用能力の向上

クリティカルパスの作成運用を担当する実務者のための研修を下記要領で実施します。本研修においてはクリティカルパスについての理解を深めるとともに、クリティカルパスに必要な基本的項目を入れた標準クリティカルパス作成ソフト(医療者用、患者用(改訂版))を用いた作成実習が行われます。さらに、最新のクリティカルパスについての情報交換を行います。

実務研修の為に定員が限られていますので、お早めにお申込み下さい。学会会員を優先させていただきますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

- ・日 時 平成20年2月13日(水) 12:30～14日(木)14:30
- ・会 場 国立病院機構熊本医療センター 地域医療研修センター
〒860-0008 熊本市二の丸1-5 (プログラムは次頁へ)↗